

様式第6号別紙

平成22年度第1回幼児教育振興審議会会議録（詳細）

1. 日時 平成22年7月29日（木） 午後2時30分～3時10分
2. 場所 市役所3階 第5委員会室
3. 議題：（1）会長及び副会長の選任について
（2）今後の審議予定について
その他
 - ・公立幼稚園保育料の見直し時期について
 - ・次回開催日時について
4. 出席者 計23名
会長 高尾委員、副会長 鈴木委員
委員 稲葉委員、藤田委員、二宮委員、田邊委員、梶田委員、杉田委員
小杉委員、近藤委員、小関委員、佐藤委員 出席委員12名
（欠席委員：倉橋委員）
関係課等 鎌形こども部長、高坂こども部次長、西村就学支援課長、飯島就学支援課主幹
事務局 伊藤教育次長、岡本教育総務部長、林教育総務部次長、大野教育政策課長（所管課等）山田教育政策課主幹、竹内教育政策課主幹、木村教育政策課副主幹

【午後2時30分開会】

○ 大野課長

本日は、本当にお忙しい中、またお天気もあまりよろしくない中を、平成22年度第1回市川市幼児教育振興審議会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。私は、教育政策課長の^{大野}でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

本審議会の委員の任期につきましては、今年の7月6日をもって前委員の皆様が任期満了になりましたことから、新たに委員のご推薦のお願いをいたしまして、ご承諾いただいたところでございます。

去年は、誠に申し訳ありませんでしたが、審議会を開催することが出来なかったため、本日が改選後、第1回目の会議でございます。なお、本年3月末日をもちまして、第1号委員でいらっしゃった、前会長の佐藤順一委員より、一身上のご都合により辞退の申し出をお受けいたしました。また、この春に市川市児童相談所より公務の都合による理由から委員推薦の辞退がありまして、2名が欠員となりましたことから、聖徳大学・高尾公矢教授、および和洋女子大学・鈴木みゆき教授のご推

薦をいただきましたのでご報告申し上げます。

それでは、教育長が本日は公務のため、欠席させていただいておりますので、伊藤教育次長より、新たに委員となられましたお二人の方へ、委嘱辞令を自席でお渡しいたしますので、そのままお待ちください。

○伊藤教育次長

こんにちは、教育次長の伊藤でございます。

委員の皆様方には、日頃から教育委員会に対しまして、ご理解とご支援をいただきまして感謝申し上げます。

昨年度、新市長にかわりまして、教育委員会の方も教育長が変わりました。そして4月には、部長・次長・課長と大幅に人事の異動がございました。しかしながら、昨年3月に策定いたしました教育振興基本計画に沿って、いろいろな施策を進めているところでございます。

幼児教育におきましては、その重要性を十分に認識して充実を図っているところでございます。しかし行き先不透明ながら、幼保一体化という問題も全国的に浮上してきそうな状態であります。一方では、本市のみが抱えているような課題もございます。いずれにいたしましても、本審議会は、幼児教育の方向性を定める大変重要な審議会であると考えておりますので、今後とも皆様の多様なご協力をお願い申し上げます。どうぞ1年間、よろしくお願いいたします。

それでは、今年5月に新たに委員をお引き受けいただきました2名の委員の方へ辞令の交付を行わせていただきます。

【高尾委員・鈴木委員に辞令交付】

○大野課長

どうもありがとうございました。それでは本日改選後、初めての審議会となりますので、ここで委員のみなさんから自己紹介を兼ねまして、ご挨拶をお願いしたいと思います。

○稲葉委員

市川市議会より審議会に推薦をいただいております稲葉健二と申します。前の前には、環境文教の委員長もやらせていただいております。どうぞよろしくお願いいたします。

○高尾会長

今回新しく審議会に参加させていただきます聖徳大学の高尾でございます。市川市では、昨年からは社会福祉審議会の児童福祉部会に参加させていただいております。市川市の状況が少し見えてきたかなというところで、幼児教育振興審議会に参加させていただくという状況でございます。よろしくお願いいたします。

○二宮委員

市川市の私立幼稚園協会の会長をやらせていただいております、市川の大野にあります浄光寺幼稚園の二宮と申します。よろしくお願いいたします。

- 田邊委員
市川市公立幼稚園園長会長をやらせていただいております田邊と申します。よろしくお願いいたします。
- 梶田委員
市川市信篤幼稚園の梶田と申します。どうぞよろしくお願いいたします。
- 佐藤委員
公立学校の校長会より派遣されました、大野小学校に勤務しております佐藤と申します。よろしくお願いいたします。
- 藤田委員
市川医師会の藤田でございます。小児科医です。この会は、少し続けてやっているんですが、どうも発言する機会がなくて、場違いかとも思っておりますけれども、どうぞよろしくお願いいたします。
- 鈴木委員
この度、拝命いたしました和洋女子大学の鈴木と申します、よろしくお願いいたします。和洋女子大で実は幼児教育、幼稚園教諭と保育士の養成を始めて、まだ2年でございますので、これからいろいろ根付いていくのに勉強させていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。
- 杉田委員
柏井保育園の園長をしております杉田です。よろしくお願いいたします。
- 小杉委員
私は一般の父母の代表ということで推薦いただきまして、こちらに参加させていただいております。一般の立場からの意見を申し上げれば、お役に立てることができればと思っております。よろしくお願いいたします。
- 近藤委員
市川市立本北方保育園園長の近藤と申します。どうぞよろしくお願いいたします。
- 小関委員
市川市立大野保育園園長の小関です。どうぞよろしくお願いいたします。
- 大野課長
どうもありがとうございました。それでは事務局も簡単に自己紹介をさせていただければと思っております。
- 伊藤教育次長
教育次長の伊藤と申します。よろしくお願いいたします。
- 鎌形部長
この4月より、こども部の部長になりました鎌形です。よろしくお願いいたします。こども部の案件は、社会福祉審議会の方で高尾先生にお世話になりながら審議しているところです。この中でも幼児教育のことに関して、様々な課題が出てきますけれど、いろいろ一緒に検討させていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

○ 岡本部長

教育総務部長の岡本と申します。よろしくお願いいいたします。この4月から、こちらに着任しまして、その前3年間は、医療・保健・スポーツの方の部長もしておりました。去年のインフルエンザの時には、藤田先生にいろいろお世話になりました。その前十年ほど、教育に係る施設の方の担当をしていたことがございます。どうぞよろしくお願いいいたします。

○ 林次長

教育総務部次長の林でございます。よろしくお願いいいたします。私も、今年の4月に次長になりまして、初めてでございます。よろしくお願いいいたします。

○ 高坂次長

こども部の次長の高坂と申します。こども部長が次長だった時の後に次長になりました。部長ともども、よろしくお願いいいたします。

○ 教育政策課木村と申します。よろしくお願いいいたします。

○ 同じく教育政策課竹内と申します。よろしくお願いいいたします。

○ 同じく教育政策課山田と申します。よろしくお願いいいたします。

○ 昨年4月から、教育委員会就学支援課長になりました西村と申します。よろしくお願いいいたします。

○ 同じく就学支援課、幼稚園の担当をしております、飯島です。よろしくお願いいいたします。

○ 大野課長

それでは、お手元の次第にしたがいまして、会議を進めさせていただきますが、まず始めに、資料の確認をさせていただきます。

- ・ 平成22年度第1回市川市幼児教育振興審議会次第
- ・ 平成22年度市川市幼児教育振興審議会 審議日程
- ・ 市川市幼児教育振興審議会委員名簿
- ・ 市川市幼児教育振興審議会条例

の4枚です。おそろいでしょうか。

それでは、審議会の議事に入らせていただきます。今回は改選されまして初めての審議会となりますので、会長・副会長さんを選任するまでの間、岡本部長が議事を進行させていただきます。それでは岡本部長、よろしくお願いいいたします。

○ 岡本部長

岡本でございます。よろしくお願いいいたします。進行の前に一言。実は、新しい市長さんが昨年就任されて、保育計画の見直し等も図られました。教育委員会では、教育振興計画の実施計画というものを昨年作っておりまして、それらができあがりしました。

幼児教育については、どちらかという部門別の計画として位置づけられていまして、市川市では幼児教育振興プログラムというものがございます。

これまでの、審議会の諮問・答申、あるいは、幼児教育振興プログラムの中に書

いてあります進む方向を見据えながら、今後、着実な幼児教育の振興を進めてまいりたいと考えております。どうぞご審議・ご意見、よろしく願いいたします。

それでは、議事に移らせていただきます。本日は、12名の委員の方がご出席されております。市川市幼児教育振興審議会条例第6条第2項により、委員の半数以上が出席され、会議は成立しております。この後、幼児教育審議会条例5条の1項によりまして、ここで委員の皆様の中から互選で会長の選出をお願いすることとなります。はじめに会長の選出については、どういたしましょうか。できれば、委員の方に意見をいただいて進行していきたいと思いますが、いかがでしょうか。

○近藤委員

近藤です。先ほど、自己紹介の中でもお話がありましたけれども、聖徳大学の高尾教授が市川の社会福祉審議会の児童福祉専門分科会の会長をなされていると伺っておりますので、ぜひやっていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

○岡本部長

高尾委員様に会長というお話がございます。その他、ご意見がおありでしたら、いかがでしょうか。それでは、高尾委員様にお願いしたいと思います。会長席の方へお移りいただきたいと思います。

続きまして、副会長さんの選出でございます。こちらにつきましても、同様に皆様方のご意見がありましたらお願いいたします。いかがでしょうか。

○佐藤委員

私は、大野小学校の佐藤です。昨年まで、小学校関係者ということで、副会長をおおせつかって、3年ほどやらせていただきましたけれども、大学の方で幼児教育等々についても研究されているということで、和洋女子大の鈴木先生を推薦させていただきたいと思います。

○岡本部長

みなさん、いかがでしょうか。鈴木先生というご推薦がありましたが、よろしいでしょうか。ありがとうございます。それでは、鈴木委員さま、副会長席によろしくお願いいたします。

会長・副会長が選出されましたので、これで、会長・副会長さんからご挨拶をいただきたいと思います。はじめに高尾会長さんから、よろしくお願いいたします。

○高尾会長

改めまして、こんにちは。市川市の幼児教育振興審議会の会長を務めさせていただくことになりました、聖徳大学の社会福祉学科の高尾と申します。よろしくお願いいたします。先ほども、ご挨拶の中で申し上げましたけれども、昨年度から市川市の社会福祉審議会の方で児童福祉部会の仕事をさせていただいております。現在の状況でいいますと、従来から高齢者福祉には、かなり国も力を入れてやってきたと思いますけれども、児童の方は少子化対策といいながら、保育

の部分も幼稚園の部分もまだ充分であるとは言いがたい側面があります。

私は福祉の方で、特に保育の方という形になりますけれど、鈴木先生は従来から、聖徳大学でかつて同僚だったものですから、幼児教育の専門家として国の方でも、活躍されている先生ですので、年齢をいうのは適切ではないと思いますけれども、私の方が少し年配ということで、会長を務めさせていただきます。そういう意味で福祉とそれから幼児教育ということで、揃ったのではないかと思いますので、よろしくご協力のほど、お願いしたいと思います。

なお、個人的なことで言いますと市川市との関係と申しますのは、実は父親が日本毛織に昔勤務しておりました、もちろん退職して長くなる訳ですが、ニッケの市川工場、よく子どもの頃から聞いておりました、私は兵庫県の出身なんですが、やはりニッケの工場がありまして、同じなんですね景観が。加古川という川がありまして、両端に工場があるんです。そういうことから言いますと、自分の実家に帰ったという感じで市川を見ております。今後とも、よろしくお願いたします。

○岡本部長

ありがとうございました。それでは、鈴木副会長さんお願いいたします。

○鈴木副会長

はい。条例にございますように会長を良く補佐できるように頑張りたいと思います。副会長を拝命いたしまして、光栄でございます。教育基本法にも、「幼児期が生涯にわたる人格形成の基礎となる」というようなことが書かれておりますので、幼児期が本当に大切だということを皆さんで確認しながら、進めたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

○岡本部長

ありがとうございました。それでは、この後高尾会長の方に、この場をお渡ししたいと思います。会長どうぞよろしくお願いたします。

○高尾会長

それでは、ただいまから「平成22年度第1回幼児教育振興審議会」を開催いたします。それでは、今回の議題について事務局から、説明をお願いいたします。

○大野課長

議題に入ります前に「会議の運営方法について」事務局よりご提案させていただきます。

まず、会議の公開・非公開についてでございます。市の各種審議会のルールを定めた「市川市における審議会等の会議公開に関する指針」というのがございまして、審議会等の会議は原則は公開となっております。しかしながら事業の適正な遂行に支障をおよぼすおそれがある場合等には、会長が会議にはかりまして非公開とすることが出来ることとなっております。このことから、議題に応じまして、ご判断いただきたいと思います。いかがでしょうか。

それに併せて、会議録の取り扱いでございますけれども、委員の皆様にご確認を

いただくとともに、会長にご署名いただきまして、市のホームページ上でも、公開を行ってまいりたいと思います。

その取り扱いでよろしいでしょうか。その辺のご確認をさせていただきたいと思います。

○高尾会長

それでは事務局の提案について、お諮りしたいと思いますが、なおその会議の非公開につきましては、会長の判断より行うことができると、なっていることをございますが・・・。

○大野課長

はい、会長、原則は公開とさせていただくんですけれども、事案によりまして非公開の扱いにさせていただきたいということと、会議録につきましても、今後公開していきたいという2点について、お諮りさせていただきたいと思います。

○高尾会長

まずは、会議の公開について、お諮りしたいと思います。いかがでしょうか。よろしいでしょうか。それでは、異議無しということで、ご理解させていただきます。もう一つ、会議録の公開についてはいかがでしょうか。よろしいでしょうか。それでは、そういうことで、進めさせていただきます。

○大野課長

それでは、お手元の次第に沿いましてご説明させていただきます。お手元にございます2枚目ですね「平成22年度市川市幼児教育振興審議会審議日程」をご覧くださいと思います。

1回目から4回ということで、予定を入れてございます。第1回目、平成22年7月29日、本日でございます。本日の議題につきましては、会長及び副会長の選任について、2点目といたしまして今後の審議予定についてということ、それから、その他といたしまして、公立幼稚園保育料の見直し時期について、それから、次回の開催日程について、ご審議いただくこととなります。

それから、2回目でございます。8月30日月曜日、午後2時半からを予定してございます。場所は本日と同じ第5委員会室となります。議題につきましては、「公立幼稚園のあり方について」ということで、その際に諮問をさせていただいて、内容を説明させていただきます。それから、具体的な内容のご審議をいただくということとなります。それから第3回目、10月中旬を予定してございますが、やはり2時30分からを予定しております。場所は未定でございますが、継続して「公立幼稚園のあり方」について、ご審議をいただくということでございます。第4回目11月中旬、時間も同じ2時半からを予定してございます。場所は未定でございますが、「公立幼稚園のあり方」について、ご審議いただきまして、答申（案）を決定していただくということでございます。

従いまして第2回の次回8月30日から、3回です教育委員会からの諮問をご検討いただきまして4回が終わりまして、後日答申をいただくという日程を

予定してございます。それから「公立幼稚園のあり方」というのを次回、諮問させていただき予定しておりますけれども、就園率の低い幼稚園の、今回廃園も含めた検討をお願いするという予定でございます。従いまして、先ほど公開についてご理解いただいた所でございますけれども、市の方向性が決定する前に審議段階で公開するという事は、近隣の住民の方や、保護者に混乱や不安を与えると共に、事業の適正な遂行に支障をおよぼすおそれがございますことから、「公立幼稚園のあり方について」は、非公開とする方向で、ご検討いただきたいというふうに思っております。それに伴いまして議事録の公開につきましても、先ほど、ご理解いただいた所でございますけれども、本審議会からの答申をいただいて、市の方針が決定した後に、会議録の公開を行うというような方向で行ってまいりたいと思いますので、その辺は、いかがでございましょうか。ご審議いただきたいと思っております。

○高尾会長

よろしいですか。それでは、事務局の提案につきまして、お諮りしたいと思います。

まず、会議の非公開につきましては、会長の判断で行うことが出来るということで、非公開として、よろしいでしょうか。

それでは、「異議無し」ということで、理解させていただきます。

それから、もう一つは、「公立幼稚園のあり方」につきましては、非公開いたします。よろしいですね。議事録のことに関しても、今の事務局の説明で異議が無い訳ですね、よろしいですか。「異議無し」ということで理解させていただきます。

次に次第に従いまして、その他について、担当課より説明をお願いいたします。

○西村課長

就学支援課長の西村です。私からは、3のその他の事項のうちの、公立幼稚園保育料の見直しの時期につきまして報告いたします。公立幼稚園の保育料の見直しにあたりましては、毎回、本審議会に諮問をさせていただいて答申をいただいているところでございます。現在、市内に公立幼稚園が8園ありまして、在園児数が1,214名、月額保育料は15年度以降、1万円となっております。

保育料の見直しのサイクルでございますけれども、本市の全庁的な使用料等の見直しが3年ごと実施されておりますことから、この時期に併せて同様に幼稚園の保育料の見直しも3年ごと実施している所でございます。

保育料の見直しの審議の経過につきましては、前回平成20年度に、平成21年度から23年度までの3年間ということで、保育料につきまして諮問させていただき、その答申をいただいております。このことから、今回は平成24年度から3年間の保育料の見直しについてのご審議を、平成23年度に諮問させていただき、予定しております。よろしくお祈りしたいと思います。以上でございます。

○高尾会長

公立幼稚園保育料の見直しにつきまして、事務局の説明がありましたけれども、ただいまの説明につきまして、質問はございませんでしょうか。よろしいですか。それでは、特に質問が無いというふうに理解させていただきます。他に事務局の方から、説明はありますか。

○大野課長

次回の開催日程でございます。先ほども日程の所でご説明申し上げましたが、次回8月30日の月曜日、午後2時30分から、この同じ第5委員会室ということで、具体的に教育委員会の方から諮問させていただき予定でございます。実はその日時の確認と、その次の日程調整をお願いできればと思うんですけども、先ほど10月中旬ということで、申し上げましたが、今の所、部屋等の調整が取れておりますのが、10月の15日金曜日の午後、それからその翌週10月21日木曜日午後、1週後の10月28日木曜日のこれは1日都合がついておりますので、みなさんお忙しいことと思いますので、本日調整していただいて、ご検討いただければと思いますが、いかがでございましょうか。

○高尾会長

それでは、手帳を確認していただけませんか。2回目は8月30日の午後2時半からということで、よろしいでしょうか。それでは、第3回の10月15日・10月21日・10月28日の予定ですが、いかがでしょうか。まず15日が大丈夫な方は挙手をお願いしたいと思います。21日は。それでは28日は。そうすると15日か28日が一番いいですか。事務局どうですか。

○大野課長

事務局としては、3日のうち、どの日でも結構でございますが、皆さんの一番ご都合のいい日取りに決めていただければ。

○高尾会長

逆に15日が駄目な方はいらっしゃいませんか。1人、21日が2人。28日1人。とすると15日か28日で決める以外にないと思うんですが。

○大野課長

申し訳ございません。できましたら、その次の日程の都合がございまして、できれば早いうちにやっていただければ、事務局としては、ありがたいということでございますが。

○高尾会長

それでは、15日ということで、よろしいでしょうか。申し訳ございませんが、15日金曜の午後ということで、お願いしたいと思います。

○藤田委員

時間がどうしても、2時半から4時半というのは、個人的な都合ですけれども、診療にかかってしまってますね、もう少し時間を早めていただくと、出席はできるんです。例えば1時間早めていただくことが、可能であれば15日は出席

できると思うんです。場所と、他の委員の方がもし1時間早めて、大丈夫だということであれば、調整していただければ15日は出席させていただこうと思います。申し訳ありません。

○大野課長

午後でしたら、大丈夫でございますので、委員の皆さんのご都合がよろしければ、1時間早めていただいても結構でございます。

○高尾会長

どうですか。よろしいですか。それでも大丈夫ですか。それでは1時半からということで、お願いしたいと思います。

○藤田委員

それでは、15日も出席させていただきます。ありがとうございます。

○大野課長

以上で事務局からの連絡は終わりなのですが、本日の資料の中で一部訂正をお願いしたい点ができます。委員の名簿なのでございますが、一番下に任期が入ってございます。7月6日から7月6日となっているんですけども、7月7日から、7月6日までと、ご訂正をお願いいたします。以上でございます。

○高尾会長

それでは、これをもちまして平成22年度第1回市川市幼児教育振興審議会を終了いたします。どうもありがとうございました。

【15時10分閉会】

平成 年 月 日

署名委員

会長